

「おばあちゃん、どうだつた」とききますと、「オバアチャン、ありがとうございます」とうつて言つた

そのうちのう夕方、冷凍庫を開けてみて驚きました。まるまる一年、タッパーのなかでそのままになっていた氷を発見したのです。

そのころ病院のおばあちゃんは、手足が燃えるようになつくて、なにも食べられないのに口がカラカラに乾くので、ずっと氷水で手足を冷やし、口に氷のかけらを入れてあげなければならぬ状態でした。

その氷を家の製氷冷凍庫で作って、家族みんなが交替でおばあちゃんの看病をしていたのは、ちょうど一年前のことでした。そのおばあちゃんのための氷が、亡くなつて一年たつた今、そのまま冷凍庫から見つかったのです。

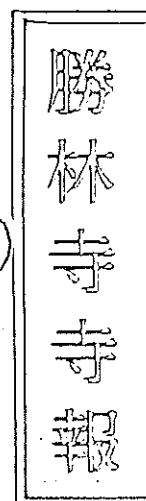
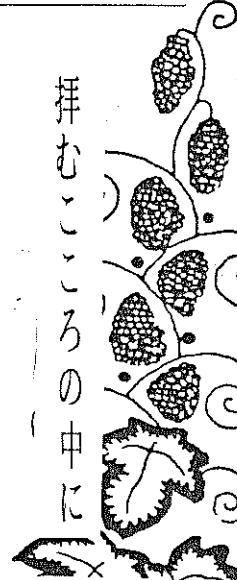
大きな氷の塊を、ポールに移し、あのころしたように、小さな金づちで砕きました。

三つになる男の子が突然いました。

「おばあちゃんにあげてコ。おばあちゃんのおててひやしたげよ。おばあちゃんに氷たべさしたげよ」

氷のポールを私から奪い取るようにして仏間のおばあちゃんの方に行つてしましました。

しばらくして帰つて来た子に、「おばあちゃん、どうだつた」とききますと、「オバアチャン、ありがとうございます」とうつて言つた



七月三日

正法寺

数森

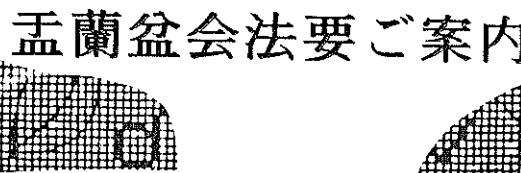
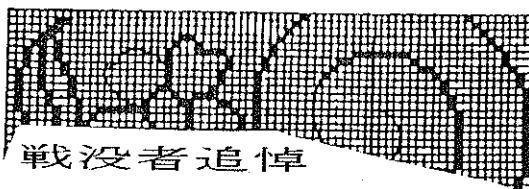
道野様

葬儀

坂本

勇様

坪口

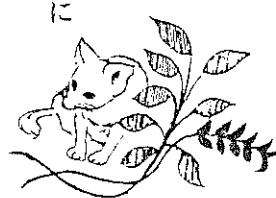


孟蘭盆会法要ご案内

八月八日

午後1時より

お念佛をお念仏をおがむこころのなかに  
いつでも還つてくる  
どなたがよまれた詩でしょか。



目蓮(モツガラーナ)さまが、餓鬼道に落ちて苦しんでいるわが母を救うてだてをお釈迦様にたずねたとき、お釈迦様は夏安居(げあんご・夏季研修会)に集まっている大衆(たいしゅう)を供養しなさいと教えられました。

供養ということは、人を敬い人のためにつくす事です。

自我の利己的な殻に閉じこもつていて、人への思いやりのこころのない世界を仏教では餓鬼道といいます。

自分ひとりではないのだよ。無量百千のご縁のなかに生かされている「縁起の法」にめざめなさいと教えたのがお釈迦様です。

ひとひとを供養し「縁起の法」に目覚めたとき、わが母だけではなく「七生の父母」がすぐわれたと『孟蘭盆經』には説いてあります。「七生の父母」というのは、直系・傍系何代もの祖先すべてがということです。わけへだてなくすべての祖先がということです。

今、勝林寺にはさきの戦争の犠牲者だけを数えても百三十余名にものぼります。

独りよがりの皇国史觀・神國思想でもつて近隣諸国のみならず日本の国民にさえ塗炭のくるしみを強いたあの戦争のことを、いま厳しく反省しなければなりません。

また、たとえば、帝国軍人ではない満州移民のかたがたのことを、むしろより大切に偲ぶ、そういう追悼をしたいと思うのです。

ご遺族だけではなく多数この追悼法要にご参加下さい。

## 八月のこよみ

三一日

奈良教区僧侶研修

若松会(勝林寺)

岐阜教区僧侶研修

藤田忠雄氏宅法事

田村忠治氏宅一周忌初盆

出石組基幹運動推進委員会

正法寺追悼法要

戦没者追悼于血蘭

岐阜別院曉天講座

藤田忠雄氏宅法事

西山別院研修道場

横山誠氏宅健墓式

玉日会定例法座

お盆まいり

三二日

奈良教区僧侶研修

若松会(勝林寺)

岐阜教区僧侶研修

藤田忠雄氏宅法事

田村忠治氏宅一周忌初盆

出石組基幹運動推進委員会

正法寺追悼法要

戦没者追悼于血蘭

岐阜別院曉天講座

藤田忠雄氏宅法事

西山別院研修道場

横山誠氏宅健墓式

玉日会定例法座

お盆まいり

三三日

奈良教区僧侶研修

若松会(勝林寺)

岐阜教区僧侶研修

藤田忠雄氏宅法事

田村忠治氏宅一周忌初盆

出石組基幹運動推進委員会

正法寺追悼法要

戦没者追悼于血蘭

岐阜別院曉天講座

藤田忠雄氏宅法事

西山別院研修道場

横山誠氏宅健墓式

玉日会定例法座

お盆まいり

三四日

奈良教区僧侶研修

若松会(勝林寺)

岐阜教区僧侶研修

藤田忠雄氏宅法事

田村忠治氏宅一周忌初盆

出石組基幹運動推進委員会

正法寺追悼法要

戦没者追悼于血蘭

岐阜別院曉天講座

藤田忠雄氏宅法事

西山別院研修道場

横山誠氏宅健墓式

玉日会定例法座

お盆まいり

四一日

奈良教区僧侶研修

若松会(勝林寺)

岐阜教区僧侶研修

藤田忠雄氏宅法事

田村忠治氏宅一周忌初盆

出石組基幹運動推進委員会

正法寺追悼法要

戦没者追悼于血蘭

岐阜別院曉天講座

藤田忠雄氏宅法事

西山別院研修道場

横山誠氏宅健墓式

玉日会定例法座

お盆まいり

四二日

奈良教区僧侶研修

若松会(勝林寺)

岐阜教区僧侶研修

藤田忠雄氏宅法事

田村忠治氏宅一周忌初盆

出石組基幹運動推進委員会

正法寺追悼法要

戦没者追悼于血蘭

岐阜別院曉天講座

藤田忠雄氏宅法事

西山別院研修道場

横山誠氏宅健墓式

玉日会定例法座

お盆まいり

四三日

奈良教区僧侶研修

若松会(勝林寺)

岐阜教区僧侶研修

藤田忠雄氏宅法事

田村忠治氏宅一周忌初盆

出石組基幹運動推進委員会

正法寺追悼法要

戦没者追悼于血蘭

岐阜別院曉天講座

藤田忠雄氏宅法事

西山別院研修道場

横山誠氏宅健墓式

玉日会定例法座

お盆まいり

四四日

奈良教区僧侶研修

若松会(勝林寺)

岐阜教区僧侶研修

藤田忠雄氏宅法事

田村忠治氏宅一周忌初盆

出石組基幹運動推進委員会

正法寺追悼法要

戦没者追悼于血蘭

岐阜別院曉天講座

藤田忠雄氏宅法事

西山別院研修道場

横山誠氏宅健墓式

玉日会定例法座

お盆まいり

四五日

奈良教区僧侶研修

若松会(勝林寺)

岐阜教区僧侶研修

藤田忠雄氏宅法事

田村忠治氏宅一周忌初盆

出石組基幹運動推進委員会

正法寺追悼法要

戦没者追悼于血蘭

岐阜別院曉天講座

藤田忠雄氏宅法事

西山別院研修道場

横山誠氏宅健墓式

玉日会定例法座

お盆まいり

四六日

奈良教区僧侶研修

若松会(勝林寺)

岐阜教区僧侶研修

藤田忠雄氏宅法事

田村忠治氏宅一周忌初盆

出石組基幹運動推進委員会

正法寺追悼法要

戦没者追悼于血蘭

岐阜別院曉天講座

藤田忠雄氏宅法事

西山別院研修道場

横山誠氏宅健墓式

玉日会定例法座

お盆まいり

四七日

奈良教区僧侶研修

若松会(勝林寺)

岐阜教区僧侶研修

藤田忠雄氏宅法事

田村忠治氏宅一周忌初盆

出石組基幹運動推進委員会

正法寺追悼法要

戦没者追悼于血蘭

岐阜別院曉天講座

藤田忠雄氏宅法事

西山別院研修道場

横山誠氏宅健墓式

玉日会定例法座

お盆まいり

四九日

奈良教区僧侶研修

若松会(勝林寺)

岐阜教区僧侶研修

藤田忠雄氏宅法事

田村忠治氏宅一周忌初盆

出石組基幹運動推進委員会

正法寺追悼法要

戦没者追悼于血蘭

岐阜別院曉天講座

藤田忠雄氏宅法事

西山別院研修道場

横山誠氏宅健墓式

玉日会定例法座

お盆まいり

五〇日

奈良教区僧侶研修

若松会(勝林寺)

岐阜教区僧侶研修

藤田忠雄氏宅法事

田村忠治氏宅一周忌初盆

出石組基幹運動推進委員会

正法寺追悼法要

亡き坊守さまの

## 一周忌に思うこと



わが寺勝林寺のささえというだけではなく、おおきく淨土真宗宗門の一翼を担い、いつも前向きの姿勢で私たちを導いてくださった坊守さまでありました。

大輪の牡丹の花のようににこやかに、腹郁としたおおらかな香りに包み教えてくださった坊守様であります。

それに第一、横着な私に、自然にやる気を起こさせて下さったように思います。できの悪いわたしが、何とかまがりなりに仕上げたとき、まあ本当に、自分のことのように喜んでくださった坊守様を、いまも慕わしく思い出されるのでござります。

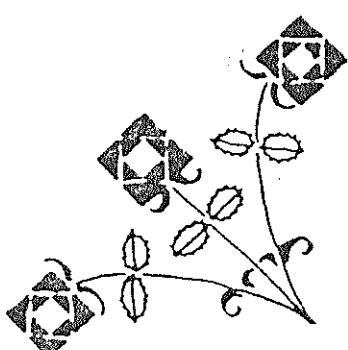
私、婦のことは言うまでもなく、わたしたち仏事の活動についても、陰に陽に、まことにこまやかなおこころづかいをもつてお世話を下さったことのひとつひとつに、思いをめぐらすこのごろでござります。

おこころものはわかるものの、やはり門徒としては不安であり心配でござります。

ご院家さまは、いま宗門・寺は大変な危機・転機にたっているとおっしゃいます。わたしたちは、ひとつ、我が寺の後継ご住職のことぐらいしかわかりませんが、それこしてもわたしたちは、亡き坊守さまがほんとうに喜んでくださるような寺作り宗門づくりに、総代は総代として、仏事・仏婦とともに励んでゆかねばならないと思います。

それには先ず、坊守さまのおもかげをご縁にして聞法、おみのりを聞かせていただく以外にはないよう思います。疑問が沸いてきたらお寺にいってみんなど相談。悩み苦しみが出たら坊守さまと寄り寄り話し合い。喜びを交歓しお酒をいただくのもわたしたちの寺。みんなが集いあつまるなどをいちばんのよろこびに思つてくださった坊守さまの一周年をお迎えするにあたり、心新たに思つたことで御座います。

(門徒総代 宮嶋千秋)



初孫が  
稱えて喜ぶ  
お念佛

兵庫教区門徒推進連絡協議会

## こども研修会

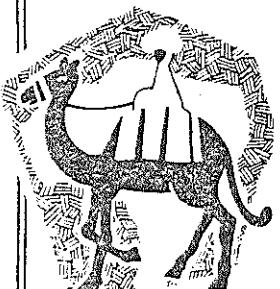
8月20日(木)

如来さまの  
ひかりのなかで  
だれともなかよしになれる



6月28日 坊守様生地島根瑞泉寺参拝研修旅行

◎申し込み  
八月十五日(土)までに仏婦  
区員でまとめて申し込みください。



◎参加費	◎携行口印
一人 700円	○ 雑巾
二人 1000円	○ 聖典
三人 1300円	○ 念珠
保護者 500円	○

佛婦会員も積極的に手伝いく  
ださい  
たくさん参加してください。

如来さまのみもとで、互いには  
とけの子としての思いやりをもち  
ながら、温かいこころを育て作法  
行儀も習いましょう。

「お浄土の池の中の蓮(はす)の  
はすはすばらしく、車の輪よりも  
大きいです。青い花には青  
い光、黄色な花には黄色な光、  
赤色には赤光、白色白光。どの花  
も如来さまの光の中で、微妙香潔、  
いろも香りもとけあって、全体え  
もいわれぬけだかなあります。  
シャリーピッタよ、お浄土は  
このように、どんな人でも一つの  
清らかな光りのなかに仲よくさせ  
たいという如来さまの願いとはた  
らくによってつくられているので  
す。」